FUJIIRYōKI

CYBER-Relax

マッサージチェア

AS-3000

医療用具許可番号：27BZ0878　10BZ6001
器具器械77　バイブレーター　家庭用電気マッサージ器

取扱説明書

安全上のご注意…… 2
特長…… 6
各部のなまえとはたらき…… 9
ご使用前の準備…… 13
リクライニング・脚部の使い方…… 17
自動コースの使い方…… 19
途中で使用を停止する場合…… 24
自動コースの動作…… 25
選択機能の使い方…… 29
選択機能の動作調節…… 31
途中でコースを変更する場合…… 36
チャイルドロック機能の使い方…… 38
故障かなと思ったら…… 39
お手入れ方法…… 40
保管のしかた…… 41
愛情点検…… 42
アフターサービスについて…… 42
仕様…… 42

効能・効果　あんま、マッサージの代用

- 疲労回復　• 血行をよくする
- 筋肉の疲れをとる　• 筋肉のこりをほぐす
- 神経痛・筋肉痛の痛みの緩和

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は必ずお受け取りください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、**使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。**
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、**使用者が傷害を負うことが想定されるか、または*物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。**

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

<絵表示の例>

	△記号は、**警告・注意**を促す内容があることを告げるものです。 （左図の場合は一般的な警告・注意）
	⃠記号は、**禁止**の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を**強制**したり**指示**したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

⚠警告

次の人は、必ず医師と相談のうえ使用すること。

- 悪性腫瘍のある人。
- 急性疾患（疼痛性）のある人。
- 心臓に障害のある人。
- 妊産婦や生理中の人。
- 骨粗しょう症の人。
- 熱の高い人。
- 知覚障害の人。
- 貧血症の人。
- ペースメーカ等の体内埋込型の医用電子機器を使用している人
- 背骨に異常のある人や曲がっている人。
- 医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人。
- かつて治療を受けたところまたは疾患部へ使用する人。
- 安静を必要とする人。
- 脚部に重度の血行障害のある人

身体に異常がおこる場合があります。

動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼すること。感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

脚部をさげるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにすること。また、脚部の下に子供や動物がいないこと、および物がないことを確認すること。けがの原因になります。

首の周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意し、過度に強いマッサージはしないこと。事故やけがの恐れがあります。

リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認すること。事故やけが、家財を傷める恐れがあります。

リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・足を挟まないようにすること。けがの原因になります。

ポイントナビで体形検出したときは、必ず肩位置が合っているか確認すること。合っていないときは肩位置微調節ボタンで合わせてください。（自動コース,選択機能の「全体」のとき）事故やけがのおそれがあります。

ご使用前に背パットを上げて背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認すること。（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼して下さい）布地が破れた状態で使用すると、けがや感電の恐れがあります。

交流100V以外は使用しないこと。火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと。感電、ショート、発火の原因になります。

電源コードを傷めないこと。
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないこと。また、重いものを載せたり、特に移動中は挟み込んだりしないこと。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと。また、幼児を近づけないこと。感電・けがをする恐れがあります。

子供に椅子の上で遊ばせないこと。けがや故障の原因になります。

安全上のご注意

⚠警告

浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと。
感電・火災・故障・カビの原因になります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解や修理・改造を行わないこと。
火災、感電の原因になります

⚠注意

使用時間は15分以内に。また、同一個所への使用は5分以内に。
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
<お願い> 1日の使用は30分以内にしてください。

使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談すること。

ご使用後は電源スイッチを切ること。
子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

水平な場所で使用すること。故障や事故の原因になります。

停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。
再通電されたとき事故の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと。感電やショートして発火することがあります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜くこと。
ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと。また、ぬれた手で抜き差ししないこと。感電やけがをすることがあります。

本機をご使用になりながら他の治療器と同時に使用しないこと。

使用中は眠らないこと。無意識での使用は、けがや体調不良の原因になります。

治療目的以外には使用しないこと。故障や事故の原因になります。

電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させないこと。
感電・ショート・発火の原因になります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しないこと。
又ホットカーペット等の暖房器具の上で使わないこと。
火災の恐れがあります。

生地を無理に引張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしないこと。
けがや故障の原因になります。

⚠注意

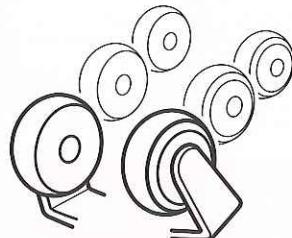
	アースを確実に取り付けること。 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。また、アースの取り付けは販売店にご相談ください。
	ベンジン・シンナーなどでふいたり、殺虫剤をかけないこと。 感電・引火の原因になります。
	背もたれ部、肘掛部、脚部、肩部には乗らないこと。けがや故障の原因になります。
	木床や畳など傷つきやすい床面でのキャスター移動や引きずっての移動はしないこと。 床面に傷がつきます。
	椅子を倒したり、強い衝撃を与えないこと。けがや故障の原因になります。
	食後すぐに使用しないこと。気分が悪くなることがあります。
	人や物を乗せて移動しないこと。けがや故障の原因になります。
	椅子に2人以上乗らないこと。けがや故障の原因になります。
	素肌で使用しないこと。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。
	ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しないこと。また、もみ玉部に手や足をはさまないこと。けがをしたり、体調不良をおこすことがあります。
	頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。けがのおそれがあります。
	脚部や椅子の下側に手や頭などを入れないこと。事故やけがの恐れがあります。
	リモコンコードに足を引っ掛けないように気をつけること。けがの原因になります。
	もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座ること。事故やけがの恐れがあります。
	本体移動は静かに設置すること。傷の原因になります。

特長

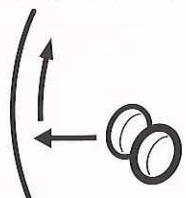
1 ポイントナビセンサー（自動コース使用時のみ）

- マッサージを行う前にポイントナビが体形や姿勢を測定。
体形に合わせたマッサージラインを知ることで、効果的なマッサージが実現しました。

2 「3D」モード

- もむ・たたく・さざなみに「深い」・「浅い」をプラス。
新感覚のマッサージがコリや疲れをほぐします。

- 従来のマッサージ機能に「前後」の動きを組み合わせた3次元マッサージでプロの技に学んだ立体的なもみ心地を実現しました。

3 「ストレッチ」モード

ストレッチは指圧したままローリングして、下から上へほぐします。

- ストレッチにもみ・たたき・さざなみを加えた複合マッサージにより、より効果的にコリや疲れをほぐします。

4 「フットストレッチ」モード

- 「フットストレッチ」は脚部エアーに脚部の上げ・下げをプラスした新感覚のマッサージモードです。

⚠ 注意　「フットストレッチ」使用時は、脚部にエアーを入れた状態で脚部が自動的に下がりますので、脚部の下に子供やペットがいないこと、および物がないことを確認してください。

5 エアーショルダーマッサージ

- エアーショルダーマッサージは肩まわりをエアーでマッサージし、肩の疲れをほぐします。

- 「弱」から「強」の5段階の強さが設定できます。

6 人の手に近いキメ細かな動きのマッサージ

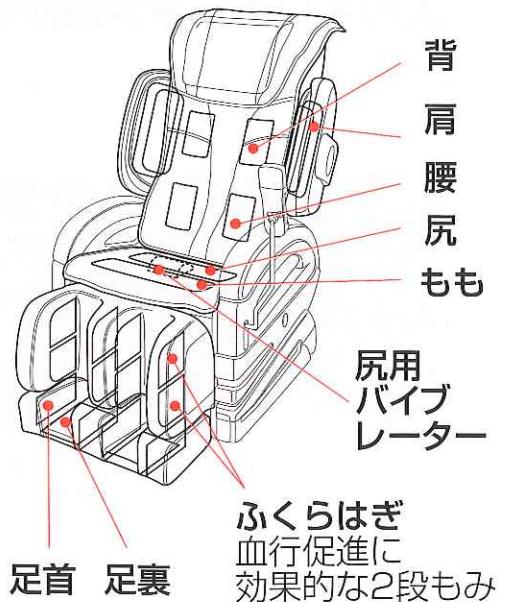
● より人にやさしいプロのマッサージ感覚を取り入れた12種類の基本動作。

もみ上げ	もみ下げ	たたき	さざなみ	さすり
下から上へと筋肉をほぐします。	上から下へと筋肉をほぐします。	心地よい「たたき」が血行を促進します。	もみ下げながらたたく2つの心地よさがあります。	弱よりもさらに弱い位置でのもみ下げ

深もみ上げ	深もみ下げ	ストレッチ	指圧
強よりもさらに強い位置でのもみ上げ	強よりもさらに強い位置でのもみ下げ	指圧したままローリングして、下から上へほぐします。	1箇所を集中して押します。

背筋のばし	
全体	部分
背中全体をまんべんなくほぐします。	狭い範囲を集中的にほぐします。

7 疲れをほぐす「エアーマッサージ」

- **エアーの刺激で体全体の血行を促進。**
  脚・もも・尻・腰・背・肩にエアーバッグを搭載。全身をエアーの心地よい刺激でマッサージ。
  しかもざぶ内蔵のバイブレーターとの併用でリズミカルにマッサージ、リラクゼーション感覚で血行を促進することができます。
- **「脚同時」は他のポイントと同時に脚部（ふくらはぎ）がマッサージできます。但し、肩と同時にマッサージはできません。**
- **「リズム」は各ポイントにエアー給気後に排気・給気を数回くり返す、より効果的なマッサージモードです。**
- **5段階から選べるエアーマッサージ。**
  「弱」から「強」の5段階の強さが設定できます。

8 症状に合わせて選べる4つの自動コース

（全　身）コース…………背中全体をほぐしたいときに効果的です。

（首・肩）コース…………首・肩を集中的にほぐしたいときに効果的です。

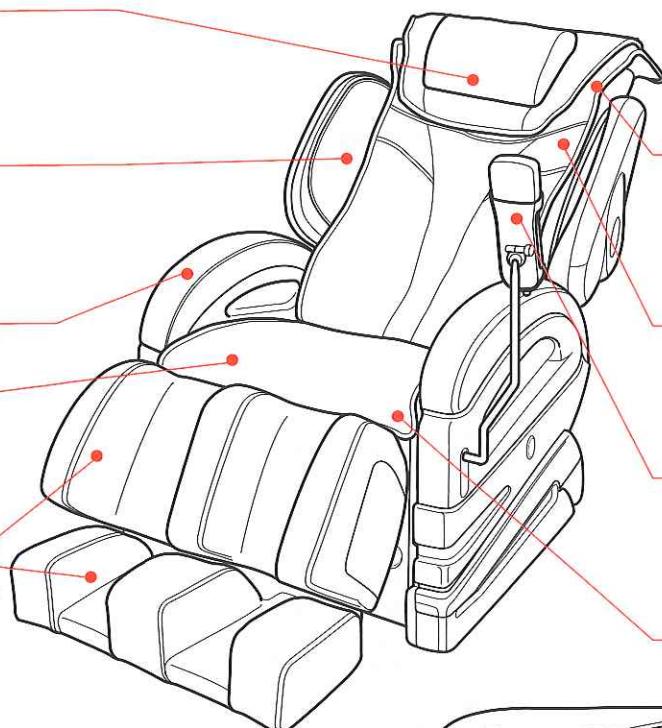
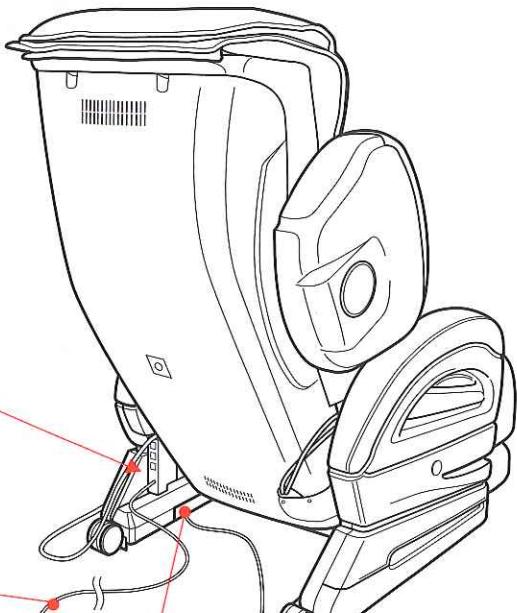
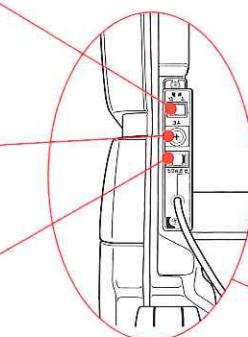
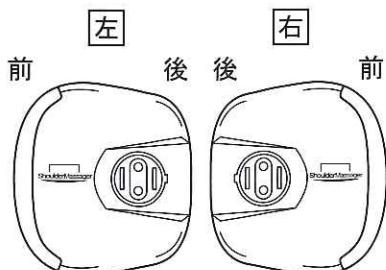
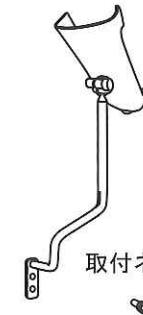
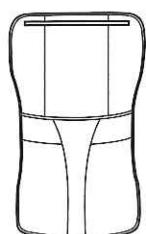
（腰）コース…………腰部を集中的にほぐしたいときに効果的です。

（短　縮）コース…………全身コースを約7分間に短縮したコースです。

※（全　身）（首・肩）（腰）コースには、さらにお好みに合わせて3つのモードが選択できます。

※（短　縮）コースは体形検出を行いません。

9 自動コース中の強さが5段階に調節できます。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき リモコン

液晶表示部
設定内容や注意事項を表示します。
（12ページ）

「肩位置微調節」ボタン
自動コース中と選択機能時の肩位置設定時に肩位置微調節ができます。
また、選択機能時にもみ玉の位置移動もできます。
自動コースの使用途中でも肩位置微調節はできます。

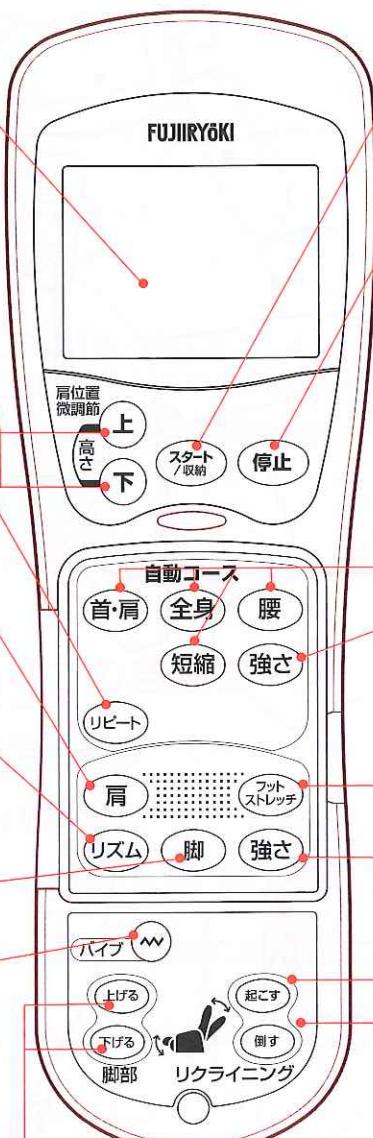
「リピート」ボタン
自動コース中に現在行っているマッサージを再度行うことができます。

「肩」ボタン
エアーショルダーマッサージの「入切」または強さを5段階に調節ができます。

「リズム」ボタン
「エアー」の「リズム」モードが選べます。「フットストレッチ」と同時に使用することはできません。

「脚」ボタン
脚のエアーマッサージの「入切」または脚部（ふくらはぎ）を他のポイントと同時にマッサージする「脚同時」が選べます。

「バイブ」ボタン
座部のバイブを入/切します。

「上げる」「下げる」ボタン
脚部のみの角度を調節できます。

「スタート/収納」ボタン
マッサージの開始、並びに終了し、もみ玉の収納を行います。

「停止」ボタン
マッサージ中の動作を止めることができます。
自動コース中は、選択の自動コースを終了します。

「自動コース」ボタン
マッサージしたい部位あるいはマッサージの内容を10種類の自動コースから選べます。

「強さ」ボタン
自動コース中のもみ玉によるマッサージの強さを5段階に調節できます。

「フットストレッチ」ボタン
「フットストレッチ」の「入切」が選べます。

「強さ」ボタン
自動コース中の「エアー」の強さを5段階に調節できます。

「起こす」「倒す」ボタン
背もたれと脚部の角度を調節できます。脚部は背もたれと連動します。
※リクライニング中は「エアー」「たたき」「さざなみ」の動作は停止します。

各部のなまえとはたらき　リモコン

<リモコンのフタ部を開けたところ>（選択機能動作）

「機能」選択ボタン
10種類のマッサージの中からお好みの機能を選択することができます。

もみ上げ	深もみ上げ
もみ下げ	深もみ下げ
たたき	ストレッチ
さざなみ	指圧
さすり	背筋のばし

「速さ」調節ボタン
マッサージの速さが3段階に調節できます。
※もみ上げ、もみ下げ、たたき、さざなみ、さすり、深もみ上げ、深もみ下げ、ストレッチもみ上げ、ストレッチたたき、ストレッチさざなみ時のみ

「幅」調節ボタン
もみ玉の幅が3段階に調節できます。

※たたき、ストレッチ、ストレッチたたき、3Dたたき、指圧、背筋のばし時のみ。

「肩」ボタン
エアーショルダーマッサージの「入切」または強さを5段階に調節ができます。

「リズム」ボタン
「エアー」の「リズム」モードが選べます。
※「フットストレッチ」と同時に使用することはできません。

「脚同時」ボタン
脚部（ふくらはぎ）を他のポイントと同時にマッサージすることができます。
※「フットストレッチ」と同時に使用することはできません。

「ストレッチ」ボタン
ストレッチまたはストレッチ動作に「もみ上げ」「たたき」「さざなみ」を加えたマッサージ機能の選択ができます。

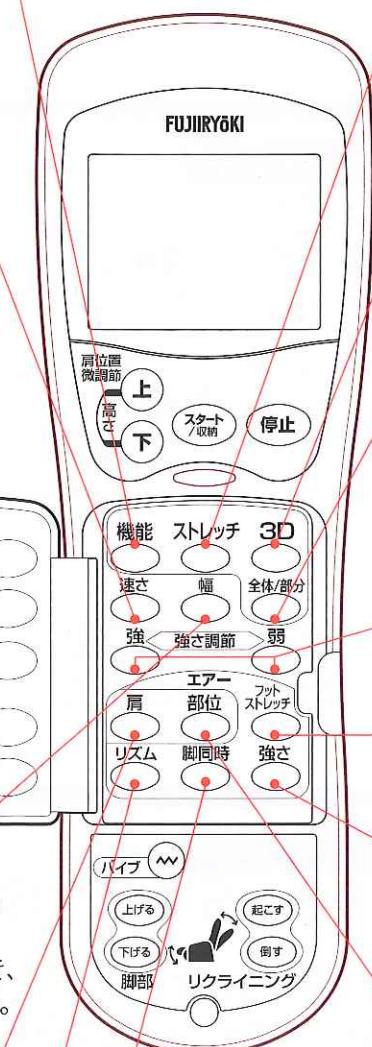
「3D」ボタン
「もみ上げ」「もみ下げ」「たたき」「さざなみ」に強弱の動作を加えたマッサージ機能の選択ができます。

「全体・部分」ボタン
背筋に沿って上下移動しながらマッサージする範囲をセットします。「全体」を選択時、肩位置が設定されていない場合は「肩位置合わせ」を行います。

「強さ」調節ボタン
もみ玉によるマッサージの強さが7段階に調節できます。

「フットストレッチ」ボタン
「フットストレッチ」の「入切」が選べます。

エアー
「強さ」ボタン
エアーマッサージの強さを5段階に調節できます。

エアー
「部位」ボタン
エアーマッサージしたい部位を6種類の中から選択できます。

各部のなまえとはたらき

液晶表示部の表示と内容

■ 自動コース時の表示 （使い方は19ページをご覧ください。）

動作中のマッサージ機能を表示

次に行うマッサージ機能を表示

自動コースの強さを5段階表示

選択した付加機能を表示

エアーマッサージの強さを5段階表示

バイブマッサージの表示

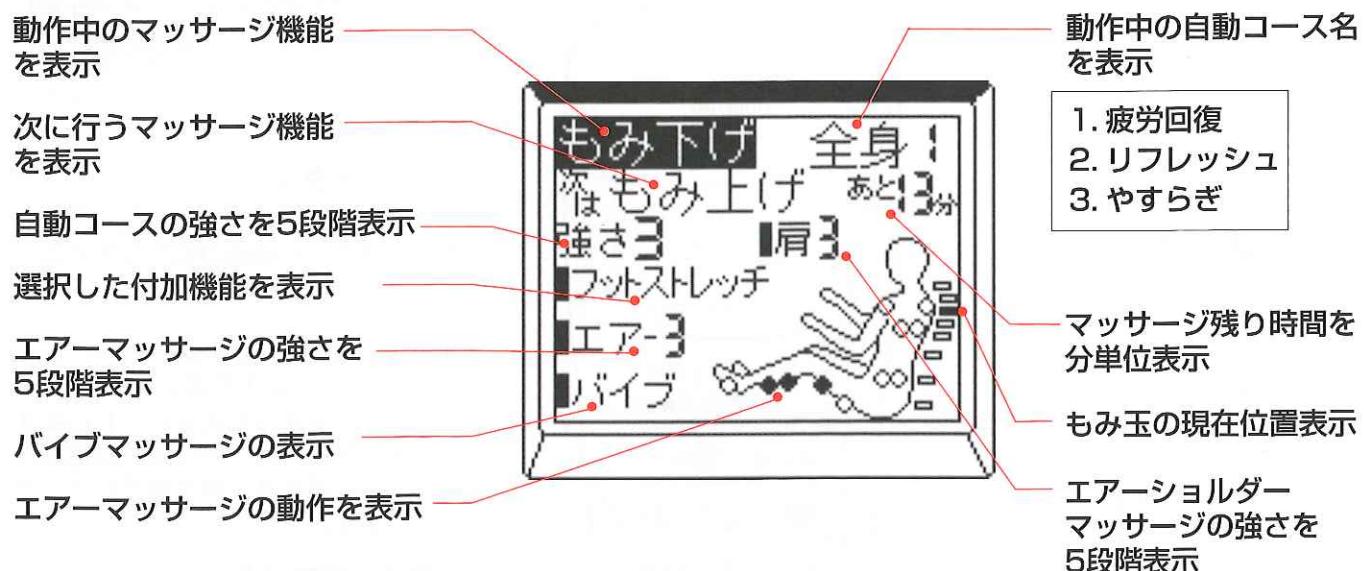
エアーマッサージの動作を表示

動作中の自動コース名を表示

1. 疲労回復 2. リフレッシュ 3. やすらぎ

マッサージ残り時間を分単位表示

もみ玉の現在位置表示

エアーショルダーマッサージの強さを5段階表示

■ 選択機能動作時の表示 （使い方は29ページをご覧ください。）

選択された機能名

もみ玉の速さを3段階表示

マッサージ強さを7段階表示

選択したエアーの付加機能を表示

エアーマッサージの強さを5段階表示

バイブマッサージの表示

脚のエアーマッサージ表示

エアーショルダーマッサージ表示

マッサージ領域の表示「全体／部分／ポイント」

マッサージの残り時間を分単位表示

もみ玉の間隔を3段階表示

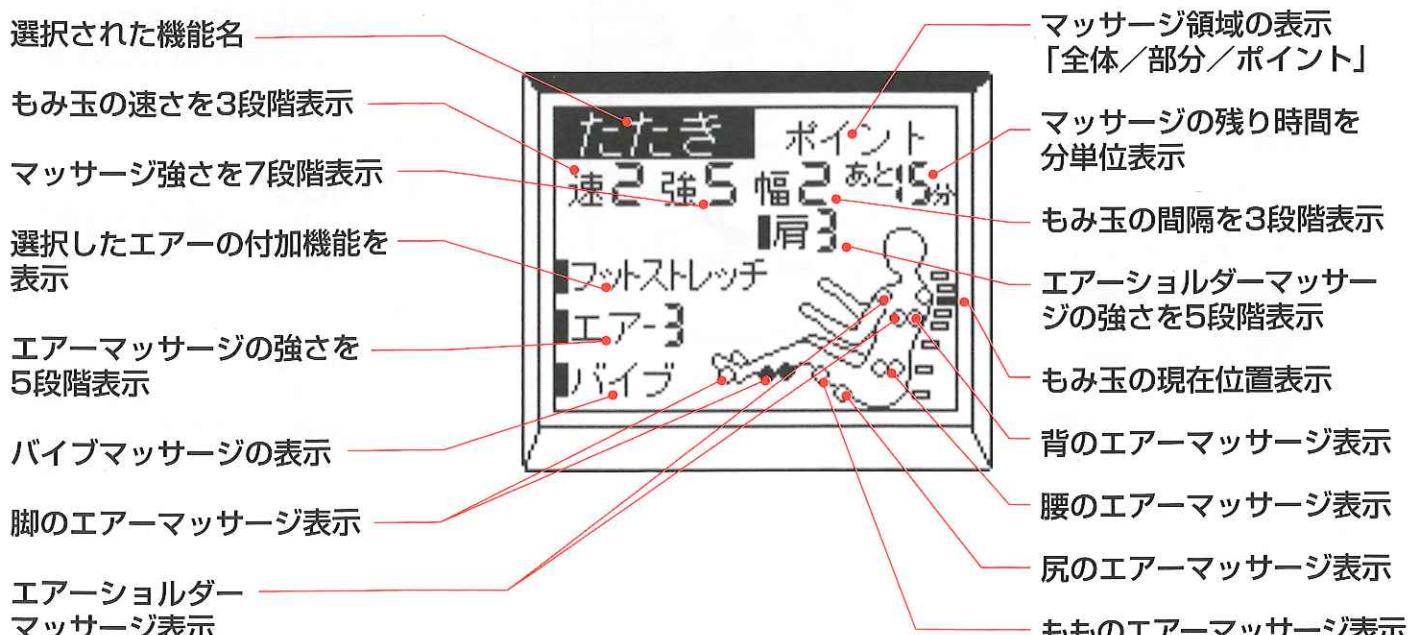
エアーショルダーマッサージの強さを5段階表示

もみ玉の現在位置表示

背のエアーマッサージ表示

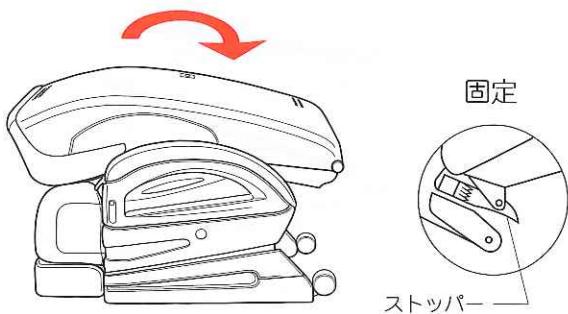
腰のエアーマッサージ表示

尻のエアーマッサージ表示

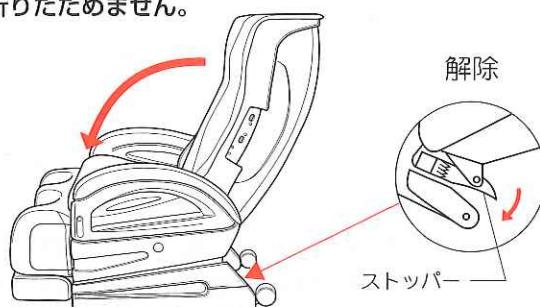
もものエアーマッサージ表示

■ バックライト

- 何らかのスイッチボタンを押すとバックライトが点灯します。
- 収納した状態で約2分間経過すると消灯します。
- 電源スイッチを「入」にした後、何らかのスイッチが押されずに放置されて約2分間経過すると消灯します。

背もたれの組み立て・折たたみ方

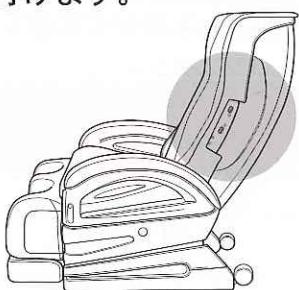
背もたれ部を矢印の方向に起こし、ストッパー（○部分）が固定されるのをご確認ください。（カチッと音がします。）

背もたれ部を動かすときに、肘掛部と背もたれ部の間に手や指を入れないでください。

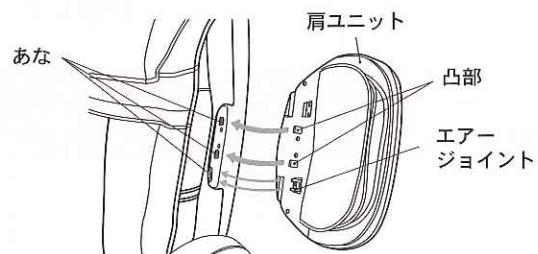
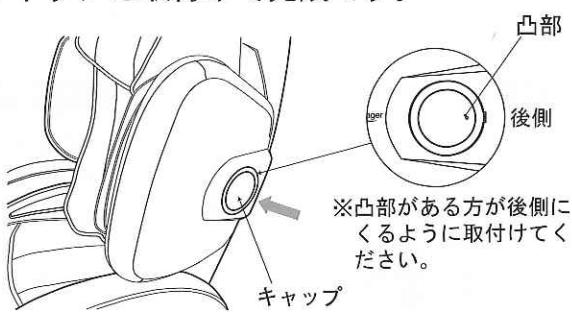
背もたれ部の下にあるストッパー（○部分）を矢印のように押し下げ、背もたれ部を前にゆっくり倒してください。

※急に倒れないように注意してください。
※肩ユニットが取り付けてある状態では背もたれは折りたためません。

注意

ストッパーの操作時には○部分以外にはふれないでください。

肩ユニットの取り付け方

1. 肩ユニットは背もたれを起こした状態で取り付けます。

2. 背もたれのあな部分に肩ユニットの凸部、エアージョイントを差し込みます。

3. 取付ネジで2箇所しっかりと止めてください。

4. キャップを取付けて完成です。

お願い

反対側も同じ方法で取付けてください。
取りはずしの際は、取付け方を参考に行ってください。

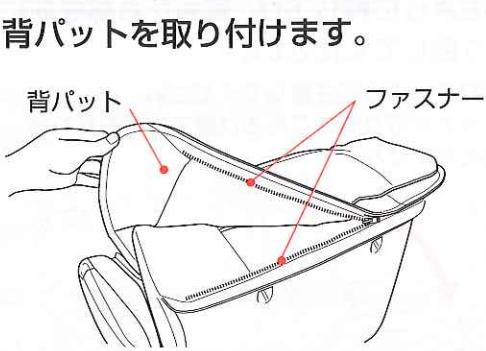
注意

しっかりと取付けていないと、エアーが漏れたり、肩ユニットが落下し、けがや故障の原因になります。

ご使用前の準備

背パット・枕の使い方

背パットは、背もたれのファスナーに取り付けます。枕は、マジックテープで背もたれに取り付けます。

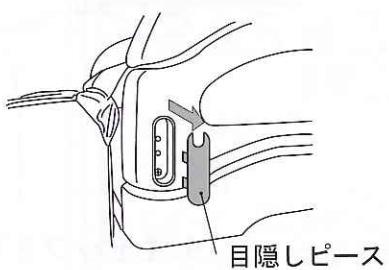
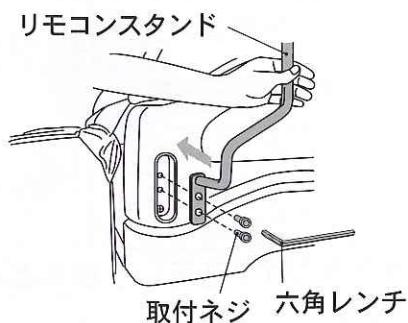
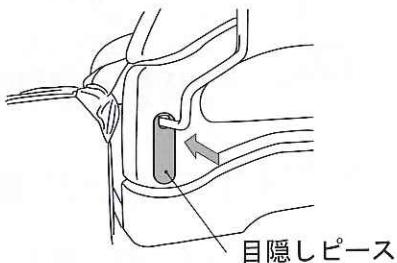
1.背パットを取り付けます。

2.枕を取り付けます。

- マッサージを行うときは、枕を後ろに回してお使いください。
- マッサージが強く感じる場合は枕を付けてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背パット・枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いになれます。

警告

ご使用前に必ず背パットを上げて、背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認すること。
（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください）
布地が破れた状態で使用すると、けがや感電のお恐れがあります。

リモコンスタンドの取り付け方

1. 本体左側の肘掛部に付いている目隠しピースをはずします。

2.リモコンスタンドを取付けネジで2箇所しっかりと止めてください。

3.目隠しピースを取付けます。

リモコンホルダーの調節

固定ネジを回して、お好みの位置で固定してください。

リモコンの取付け方・はずし方

取り付け方
上から差し込むように取付けてください。

はずし方
上から引き上げてください。

お願い

取りはずしの際は、取付け方を参考に行ってください。

⚠ 注意

しっかりと取付けていないと、リモコンスタンドが落下し、けがや故障の原因になります。

ご使用前の準備

⚠ 警告

次の人は、必ず医師と相談のうえ使用すること。

- 悪性腫瘍のある人。
- 急性疾患（疼痛性）のある人。
- 心臓に障害のある人。
- 妊産婦や生理中の人。
- 骨粗しょう症の人。
- 熱の高い人。
- 知覚障害の人。
- 貧血症の人。
- ペースメーカ等の体内埋込型の医用電子機器を使用している人
- 背骨に異常のある人や曲がっている人。
- 医師の治療を受けている人や、特に身体に異常を感じている人。
- かつて治療を受けたところまたは疾患部へ使用する人。
- 安静を必要とする人。
- 脚部に重度の血行障害のある人。 身体に異常がおこる場合があります。

脚部をさげるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにすること。また、脚部の下に子供や動物がいないこと、および物がないことを確認すること。 けがの原因になります。

首の周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意し、過度に強いマッサージはしないこと。
事故やけがの恐れがあります。

リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認すること。事故やけが、家財を傷める恐れがあります。

ご使用前に背パットを上げて背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認すること。（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼して下さい） 布地が破れた状態で使用すると、けがや感電の恐れがあります。

子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと。また、幼児を近づけないこと。 感電・けがをする恐れがあります。

浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと。 感電・火災・故障・カビの原因になります。

⚠ 注意

使用時間は15分以内に。また、同一個所への使用は5分以内に。
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。<お願い> 1日の使用は30分以内にしてください。

使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談すること。

ご使用後は電源スイッチを切ること。 子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させないこと。
感電・ショート・発火の原因になります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しないこと。又、ホットカーペット等の暖房器具の上で使わないこと。 火災の恐れがあります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しないこと。また、もみ玉部に手や足をはさまないこと。
けがをしたり、体調不良をおこすことがあります。

脚部や椅子の下側に手や頭などを入れないこと。事故やけがの恐れがあります。

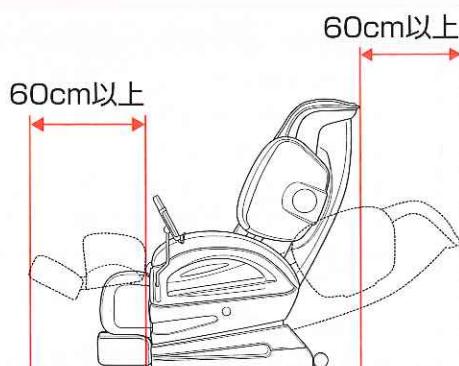
頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。 けがのおそれがあります。

ご使用前の準備

本体の設置のしかた

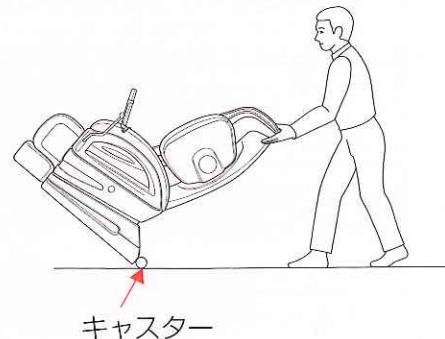
周囲にすき間をあけて

お願い　リクライニングしたとき脚部も上がりますので、あたらないようあらかじめ、前後に60cm以上のすき間をあけてください。

お願い　たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。

本体の移動のしかた

本体の前面を浮かし、押して移動します。

⚠注 意

- **人や物を乗せて移動しないでください。**転倒の恐れがあります。
- **傷つきやすい床面でのキャスター移動や、引きずっての移動はしないでください。**
- **座部や脚部、肩部は持たないでください。**
- **前面を浮かせる際は重量がありますのでご注意ください。**

アースについて

⚠注 意

アースを確実に取り付ける。
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、販売店にご相談ください。

接続してはいけないところ

ガス管……爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線（付属）を本体のアース端子ネジ電源コンセントのアース端子に取り付けてください。

電源コンセントにアース端子がない場合

- お買い上げの販売店・電気工事店に相談し、アース工事（第3種接地工事・有料）をしてください。

リクライニング・脚部の使い方

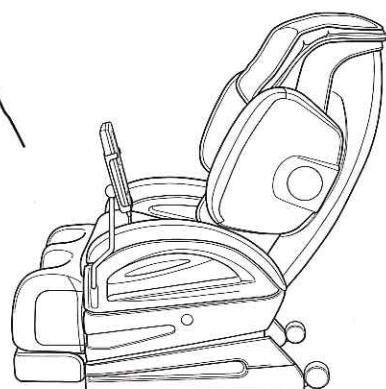
準備 ● 電源コードのプラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れます。

リクライニングの使い方

1 背もたれにもたれながら、リクライニングスイッチの「倒す」を押します。

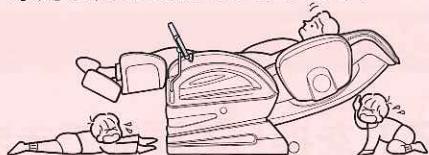
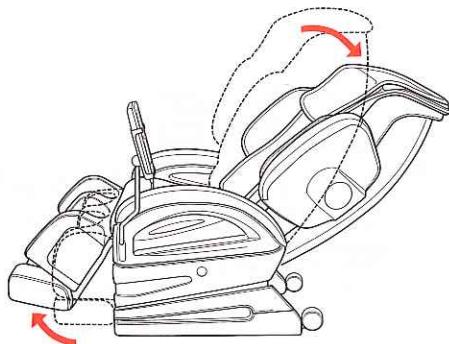
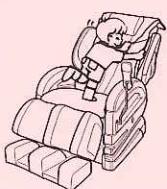
リクライニングスイッチの「倒す」を押し続けると背もたれが倒れ、脚部が上がります。

深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。

起きた状態

⚠警告

リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認すること。
事故やけが、家財を傷める恐れがあります。

倒れた状態

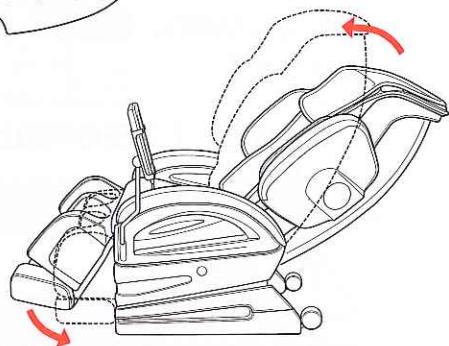
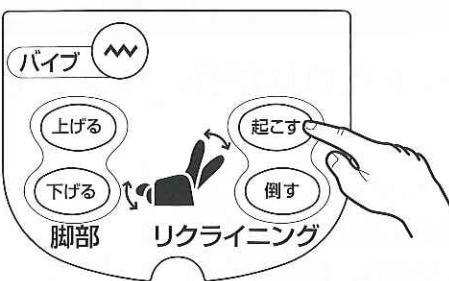
⚠注意

背もたれ部、肘掛部、脚部、肩部には乗らない。
使用者、本体が転倒して、事故やケガの原因になります。

2 お好みの角度でリクライニングスイッチから手を離します。

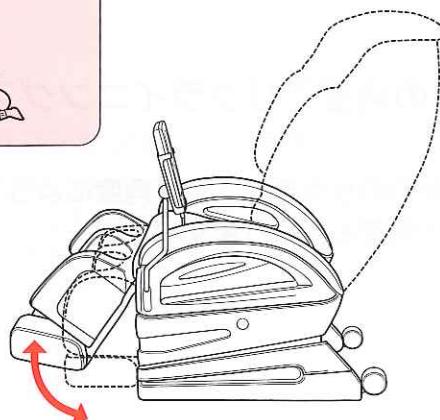
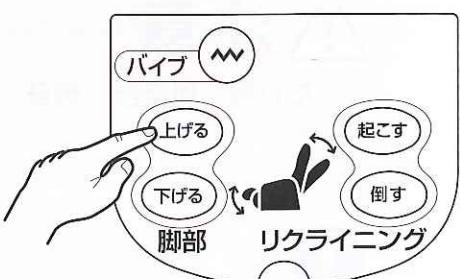
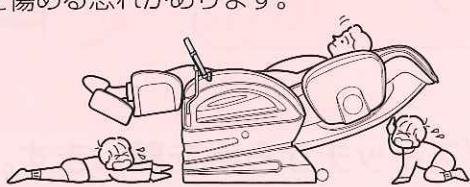
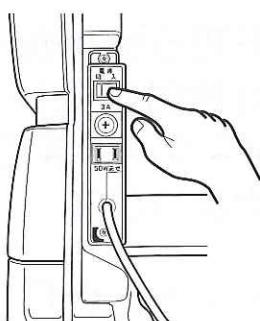
● 背もたれのリクライニング角度によって、脚部の角度も変わります。

お願い　マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さをみながら徐々に倒してください。

リクライニング・脚部の使い方

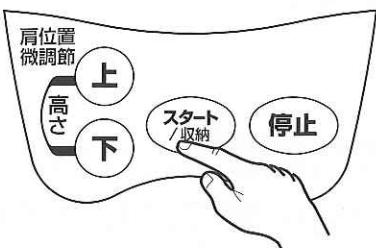
3 背もたれを起こすときは、リクライニングスイッチの「起こす」を押します。

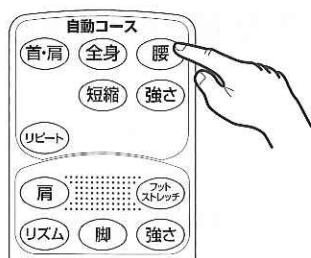
リクライニングスイッチの「起こす」を押し続けると背もたれが起き、脚部が下がります。

脚部の使い方

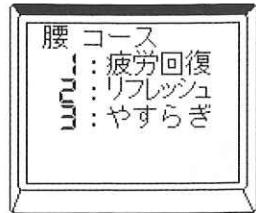
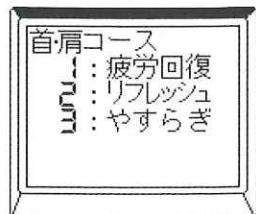
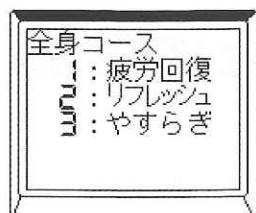
1 脚部の角度を「上げる」「下げる」を押して調節できます。

自動コースの使い方（リモコンのフタ部を閉じたまま使います。）

1 電源スイッチを入れます。

(電源スイッチは、左の肘掛部の後ろにあります。)

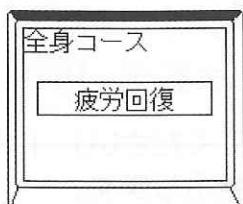
液晶表示部に「スタートボタンを押してください」「メカ＆エアーコラボレーション」を交互に表示します。
（フタ部の開・閉状態にかかわらず表示します。）
椅子に深く腰をかけて、頭を背もたれにつけるように
ゆったりともたれてください。

※　ポイントナビの上手な使い方として、
背もたれを少し倒して行ってください。

2 「スタート／収納」ボタンを押します。

「お好みのコースを選んで下さい」
と表示されます。

3 お好みの自動コースを選んでリモコンのボタンを押します。

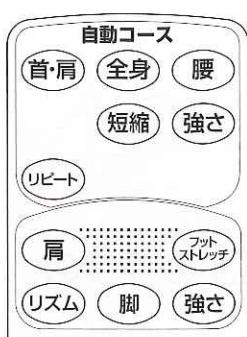
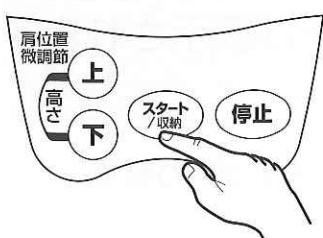
首・肩コース
1：疲労回復
2：リフレッシュ
3：やすらぎ

4 「全身」「首・肩」「腰」「短縮」の4つのコースの中から選択します。「全身」「首・肩」「腰」コースはさらに3つのモード選択メニューが表示されます。

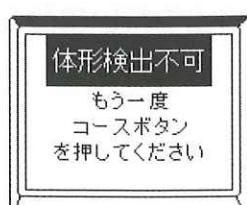
「自動コース」ボタンを押すたびに表示が切り替り
選択したモードを開始します。
「短縮」コースを選択した場合は、体形検出を行いません。

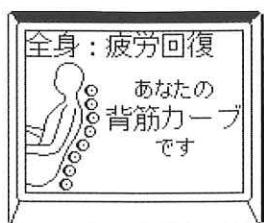
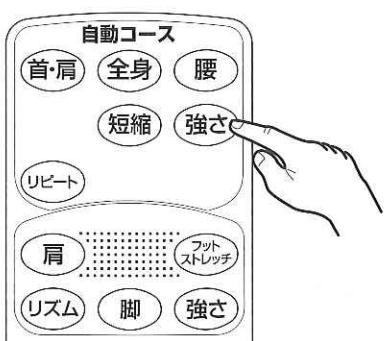
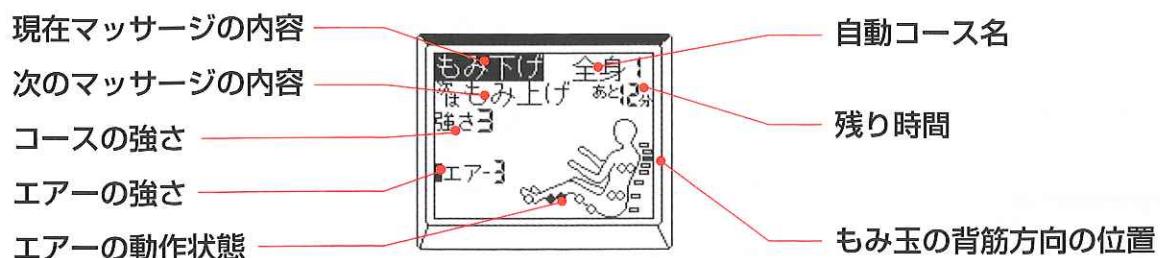
自動コースの使い方（リモコンのフタ部を閉じたまま使います。）

5 選んだコース名およびお知らせが表示され、（例えば「全身」コースの「疲労回復」モードの場合）自動コース内容がスタートするとともに体形検出動作が始まります。

6 体形検出中は、検出ポイントを点灯し、検出インジケータで検出レベルを表示します。

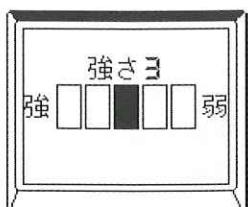
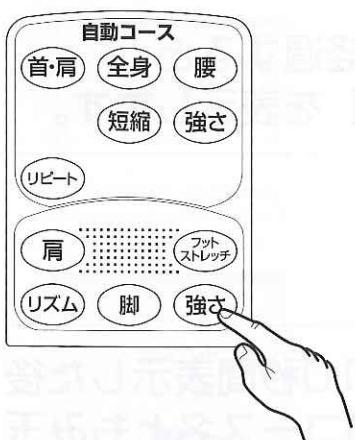
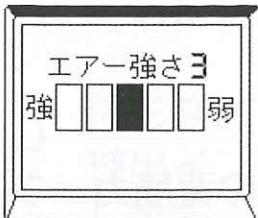
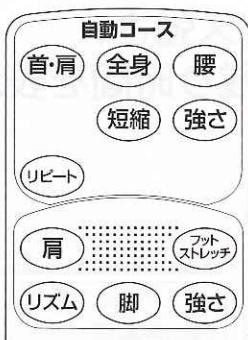
7 体形検出後につづいて所定の肩位置に移動します。

8 所定の肩位置が合わないときは、つづいてお好みの肩位置に合わせて微調節できます。「ピッ、ピッ…」のブザーが鳴っている間に、「肩位置微調節」ボタン上または下を押して調節できます。

- 「スタート」ボタンを押して、体形検出すると、マッサージ終了するまで体形記憶をしています。記憶した体形を変更したい場合は「スタート／収納」ボタンを押して終了してから再度はじめてください。

※ 人が座っていない時や、体形検出できなかった時は、「体形検出不可」が表示されますのでもう一度コースボタンを押して体形検出を行ってください。

体形検出不可
もう一度
コースボタン
を押してください

自動コースの使い方（リモコンのフタ部を閉じたまま使います。）

9 肩位置微調節受付時間を経過すると、「ポイントナビ検出完了」を表示します。

10 あなたの背筋カーブを約10秒間表示した後、現在のマッサージ中の自動コース名ともみ玉の現在位置、現在のマッサージの内容、次のマッサージの内容、コース強さ、エアーの設定及びマッサージ残り時間を表示します。

11 マッサージの途中で「強さ」ボタンを押すと、コース中のもみ玉によるマッサージの強さを5段階に調節できます。

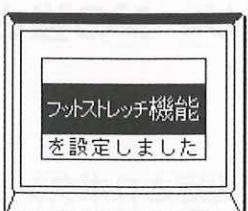
●最初は強さ「3」に設定されています。
次にボタンを押すと最も弱い「1」に設定されボタンを押すごとに1段階ずつ強くなります。

強さ3
強 弱

12 コース中のエアーの強さが5段階で選べます。エアーの「強さ」ボタンを押すと現在の設定位置が点灯表示されます。

- 最初は強さ「3」設定されています。次にボタンを押すと最も弱い「1」に設定され、ボタンを押すごとに1段階ずつ強くなります。
- 動作箇所が液晶に反転表示されます。

13 自動コース中に「リズム」「脚」「フットストレッチ」の機能追加を選択できます。また、「バイブ」機能の停止を行えます。

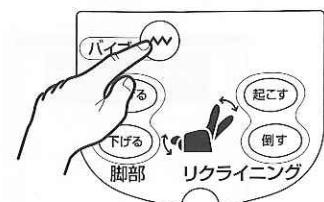
- 「リズム」「フットストレッチ」はボタンを押すたびに「設定/解除」を選択できます。
- 「脚」は「脚」「脚同時」「切」が選べます。
- 選択した機能が液晶に表示されます。

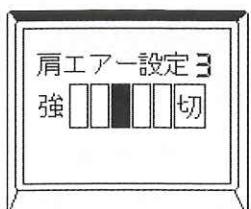
■「リズム」と「脚同時」は同時選択できますが、「リズム」と「フットストレッチ」、「脚同時」と「フットストレッチ」は同時選択できません。

■「脚同時」は「ふくらはぎ」のみ他の部位と同時に膨らみます。

■「フットストレッチ」は脚部のエアーを加圧した状態で脚部が少し下がり、足を引く感覚でマッサージします。

※繰り返し動作で脚部の角度が徐々に変わっていく場合があります。気になる場合は「脚部」の「上げる」「下げる」ボタンを押すことで調整頂けます。

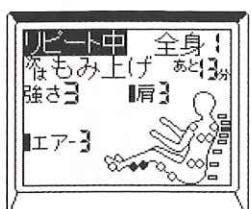
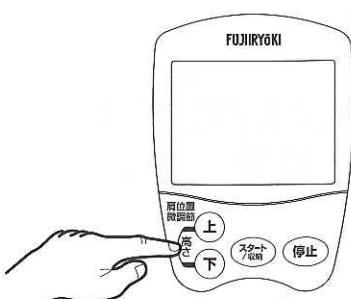
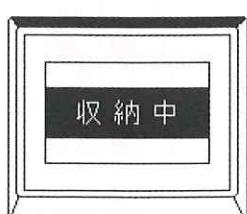
⚠注意

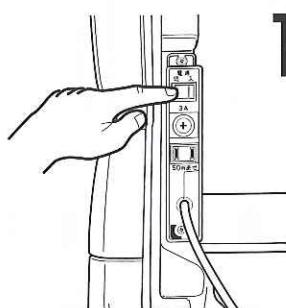
フットストレッチ機能は脚部が自動的に下がりますので、脚部の下に子供やペットがいないことを確認してください。

■「バイブ」ボタンを押すと停止します。もう一度押すと動きます。

自動コースの使い方（リモコンのフタ部を閉じたまま使います。）

14 自動コース中にエアーショルダーマッサージ機能を選択できます。「肩」ボタンを押すと、肩エアーの設定が点灯表示されます。

● 最初は強さ「3」に設定されています。
次にボタンを押すと「切」に設定され、ボタンを押すごとに1段階ずつ強くなります。

※「肩」動作時は「背」も膨らみます。

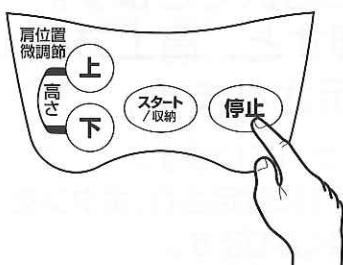
※エアーショルダーマッサージを行うともみ玉によるマッサージが強くなることがあります。

15 自動コース中に「リピート」ボタンを押すと、現在行っているマッサージを再度行うことができます。

16 自動コース中に肩位置の調節をおこなうときは、「肩位置微調節」の「上」・「下」ボタンで調節できます。

17 自動コース内容が終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

● 途中でマッサージを終了する場合、
「スタート/収納」ボタンを押してください。
この場合も同じようにもみ玉は収納位置に戻ります。

18 使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。

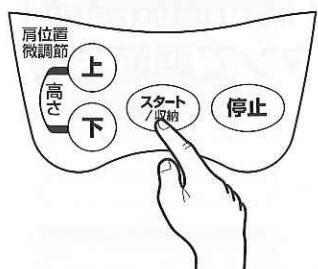
誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止できます。

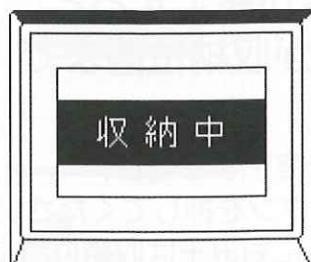
ご使用後は電源スイッチを切ること。
子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

途中で使用を停止する場合

● マッサージの途中で使用を停止する場合は、次の2通りの方法があります。

1 「停止」ボタンを押します。
もみ玉は現在の位置を保ったまま
停止します。

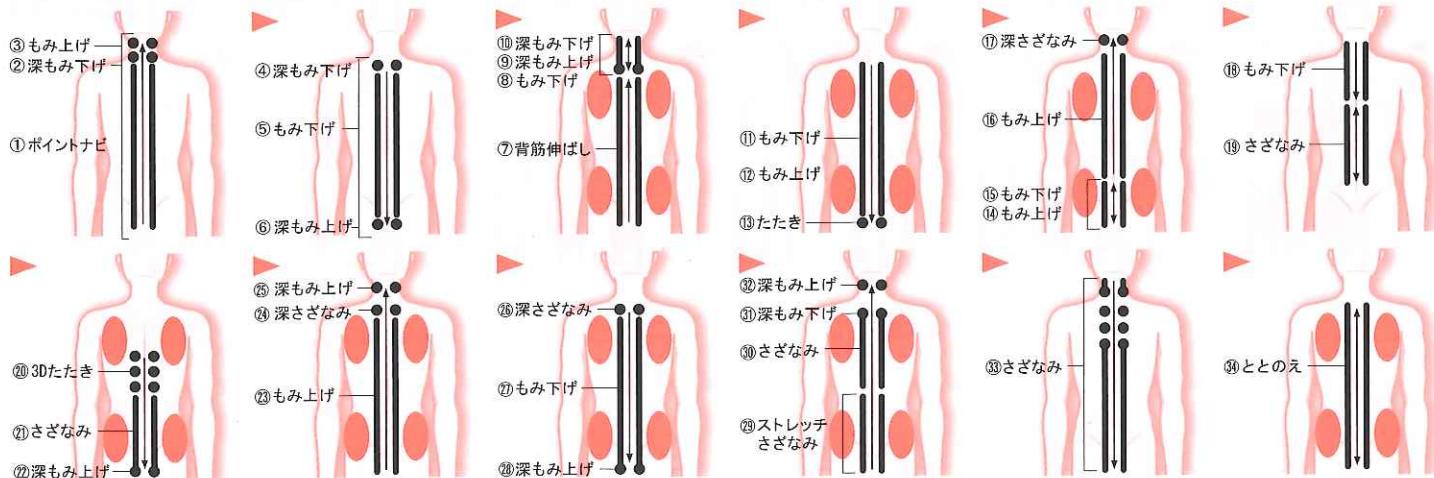
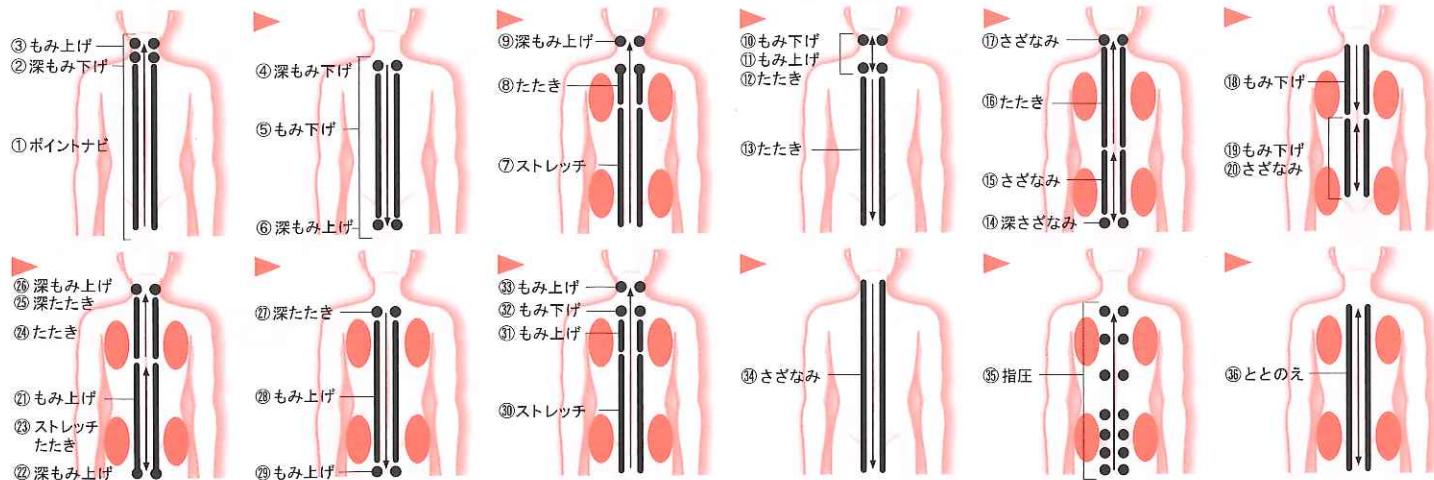
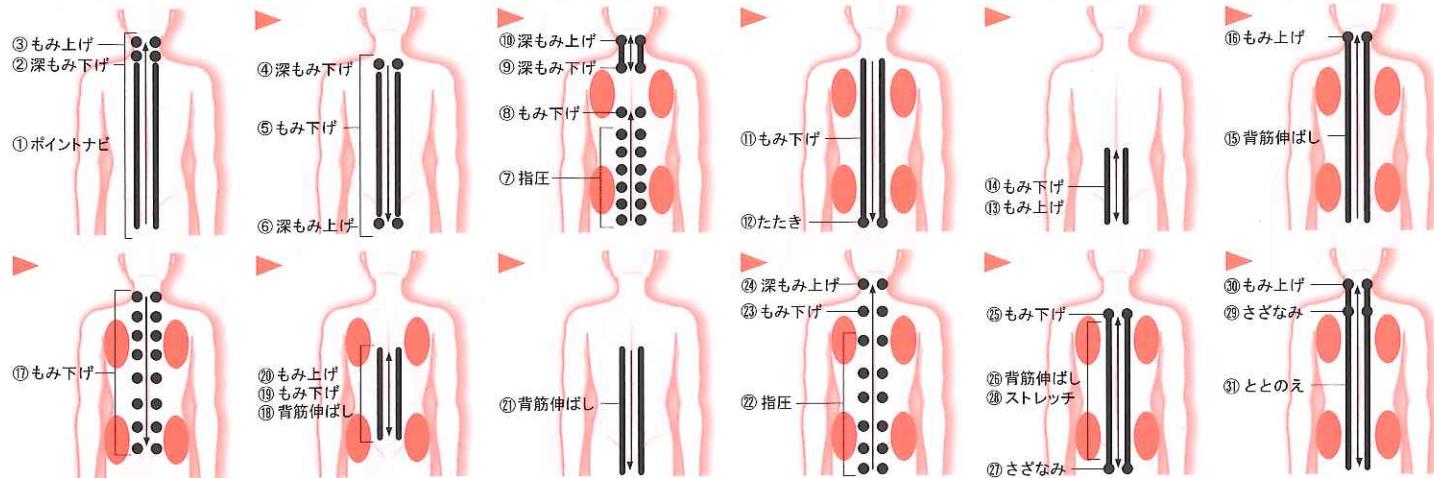
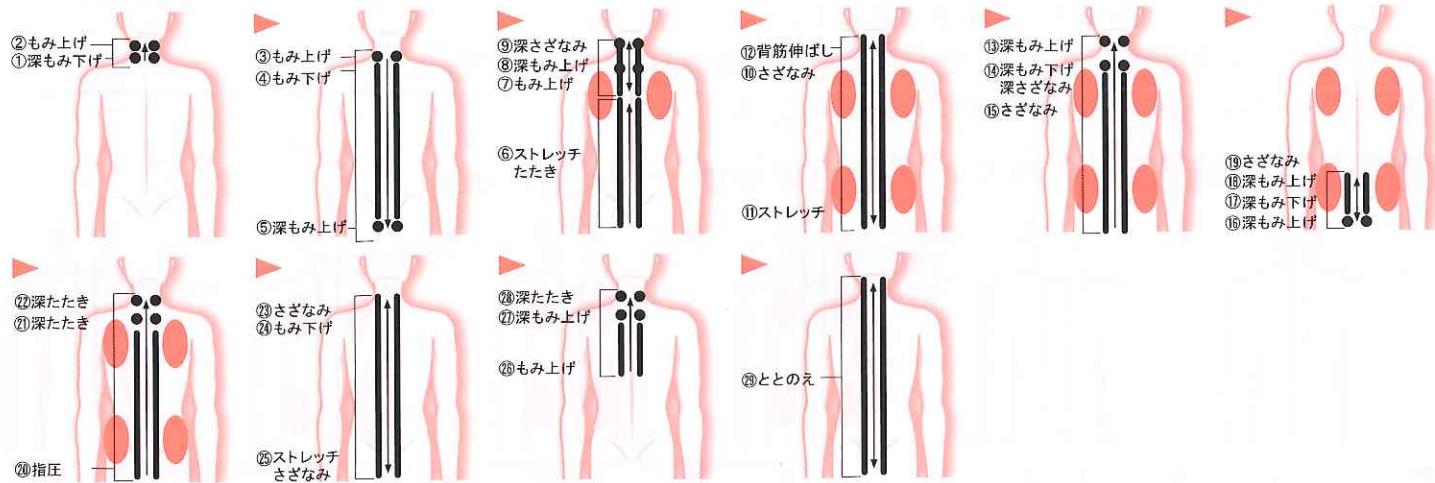
「お好みのコースを選んでください」または
「お好みのマッサージを選んでください」を
表示します。

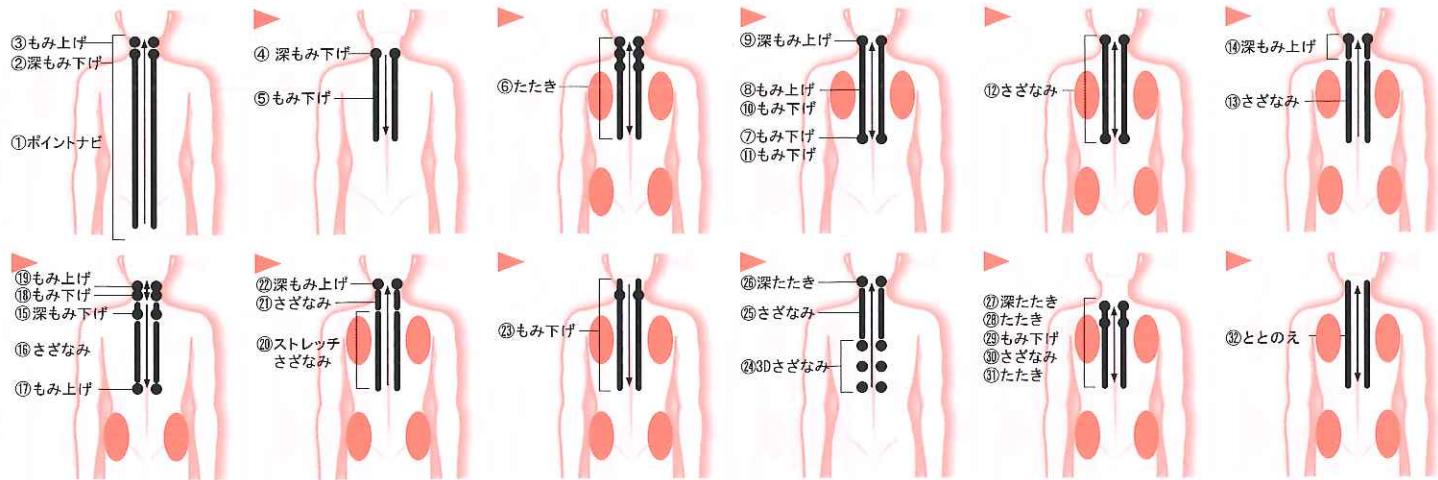
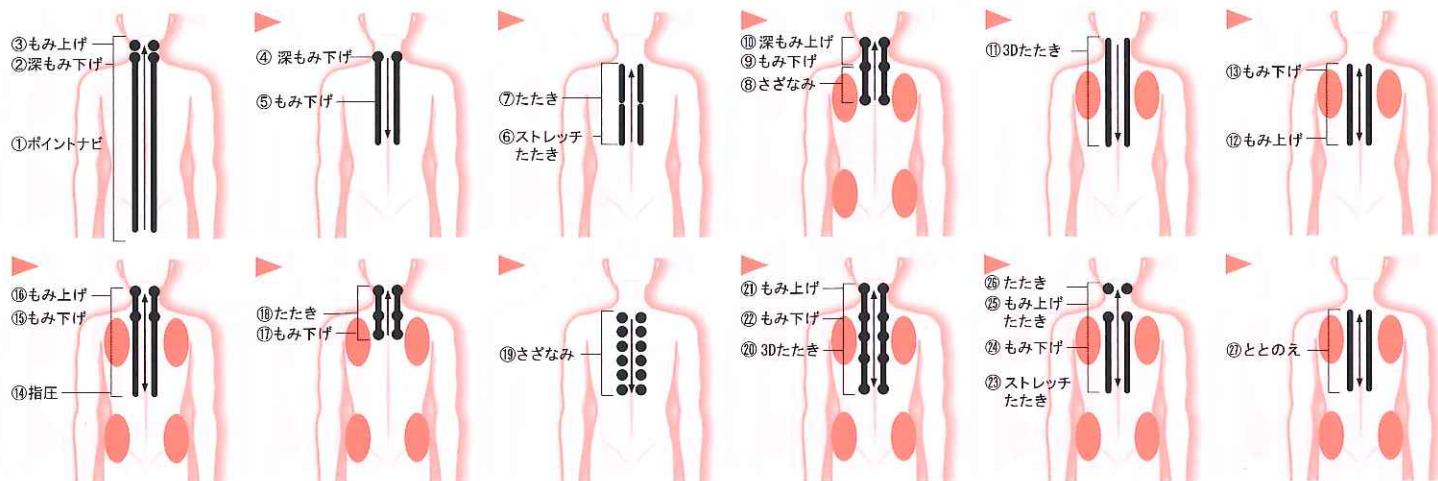
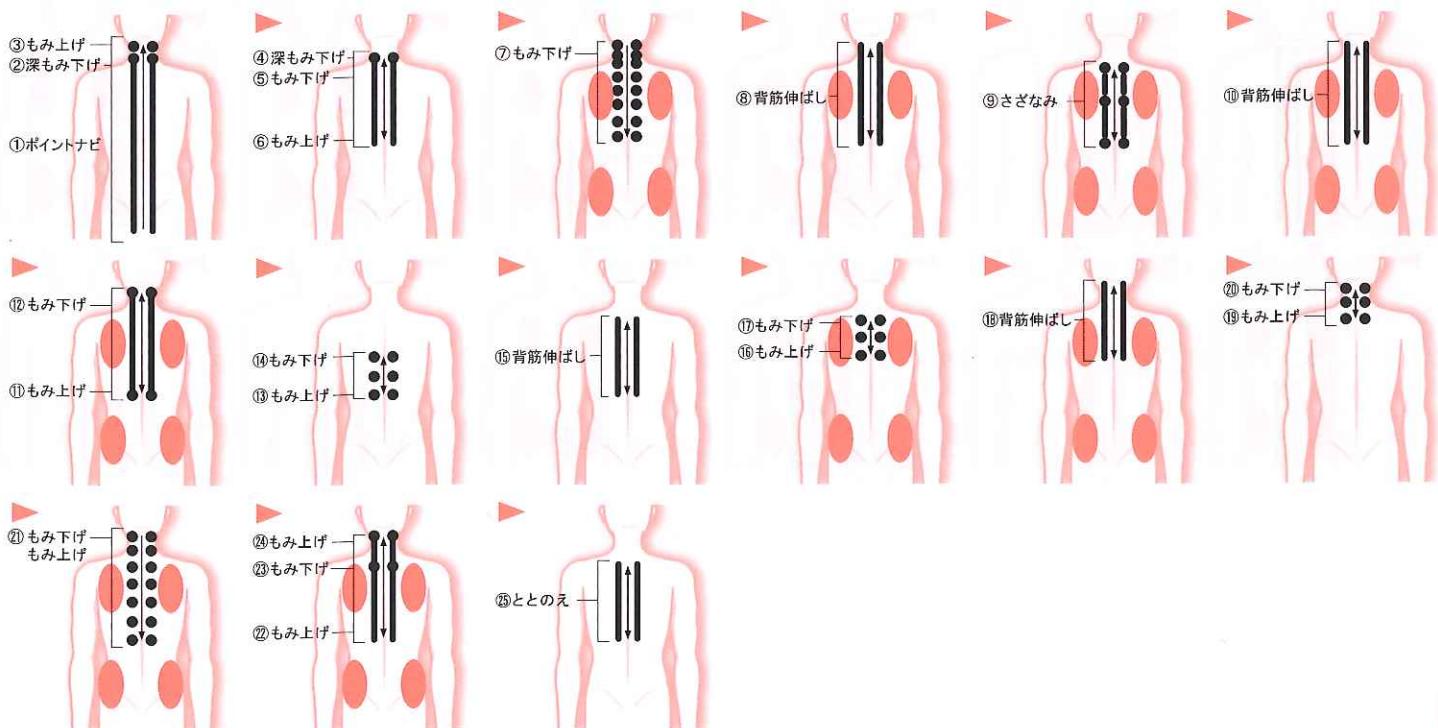
---

2 「スタート/収納」ボタンを押します。
もみ玉は収納位置まで移動します。

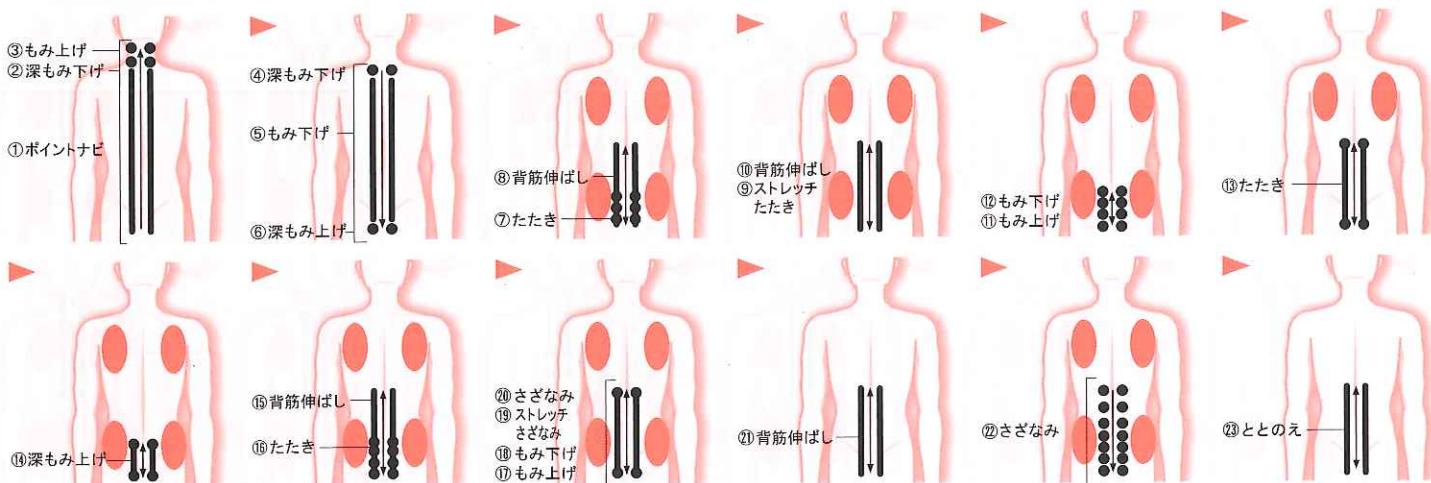
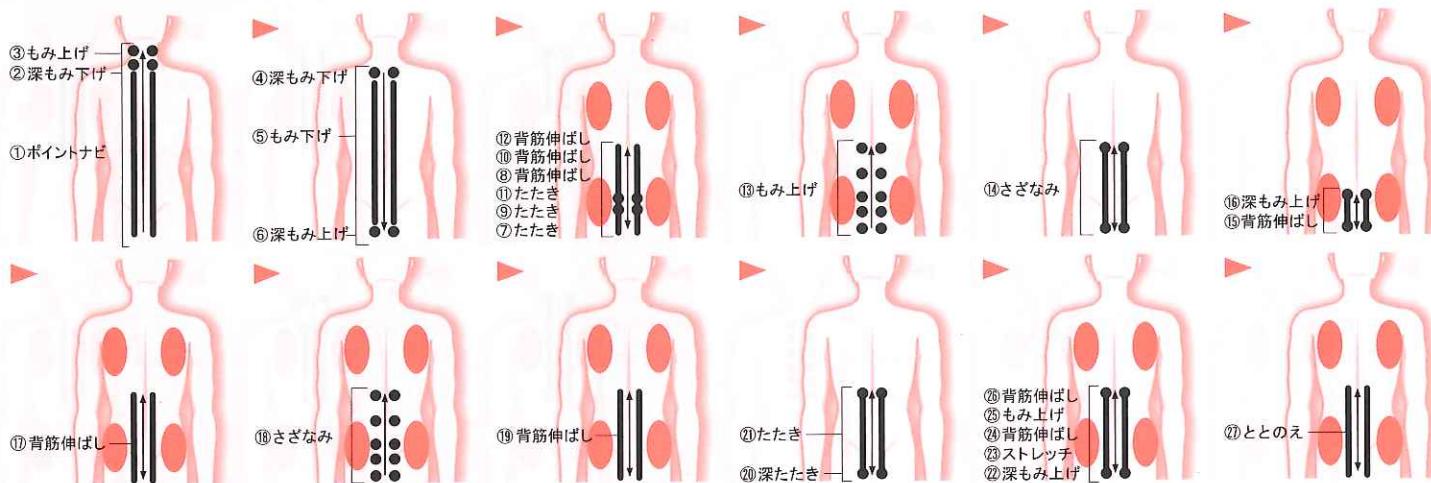
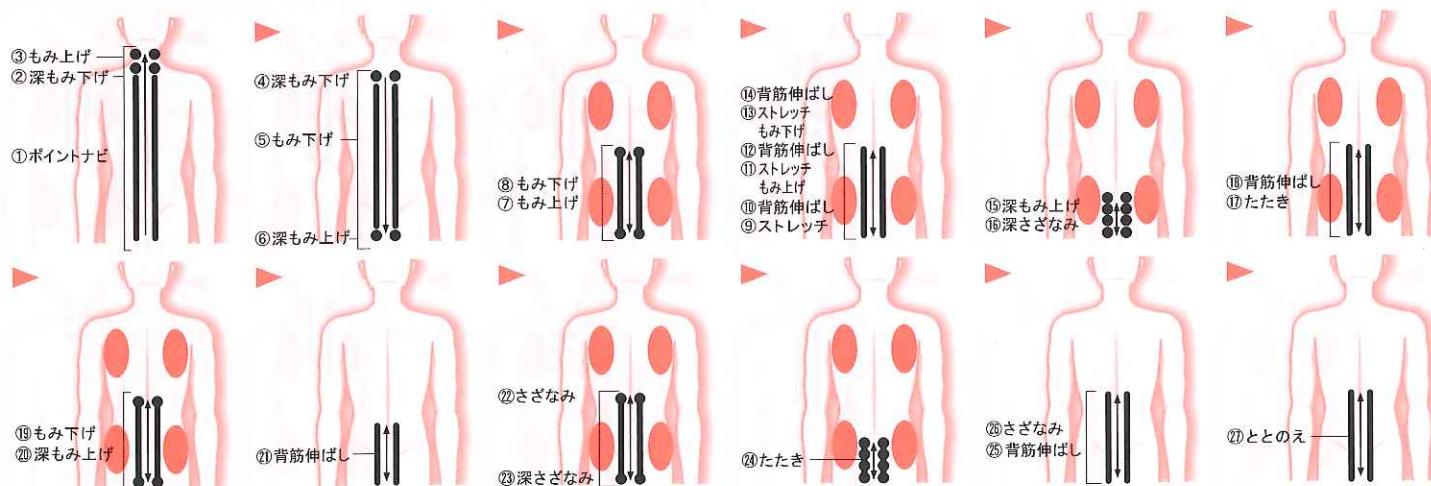
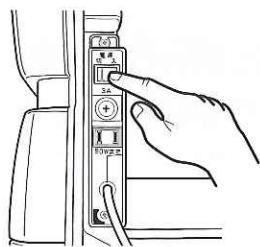
「メカ＆エアー　コラボレーション」
「スタートボタンを押してください」を交互に
表示します。

自動コースの動作

つづく

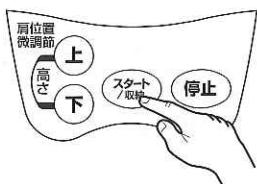
- 自動コースは、あらかじめ動作プログラムがセットされていますので内容の変更はできません。
  （1回のマッサージ時間は約15分です。タイマー残り時間や体形により、自動コースのプログラム内容が自動的に変更されます。）
- 自動コースの図は、わかりやすくするため要点のみ示しています。
- エアーの脚、尻、ももは省略しています。

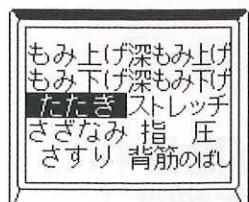
全身　疲労回復コース　全身をくまなくマッサージ<約15分>

全身　リフレッシュコース　全身をゆったりとマッサージ<約15分>

全身　やすらぎコース　全身をやさしくマッサージ<約15分>

短縮コース 全身を短時間でマッサージ<約7分>

自動コースの動作 つづく

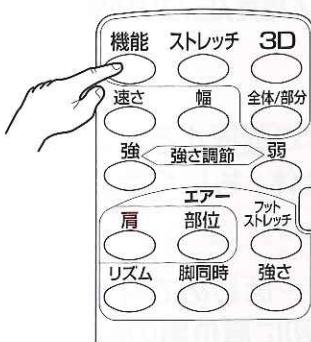
首肩　疲労回復コース　首・肩を重点的にくまなくマッサージ<約15分>

首肩　リフレッシュコース　首・肩を重点的にゆったりとマッサージ<約15分>

首肩　やすらぎコース　首・肩を重点的にやさしくマッサージ<約15分>

自動コースの動作

腰　疲労回復コース　腰を重点的にくまなくマッサージ<約15分>

腰　リフレッシュコース　腰を重点的にゆったりとマッサージ<約15分>

腰　やすらぎコース　腰を重点的にやさしくマッサージ<約15分>

選択機能の使い方（リモコンのフタ部を開いて操作します。） つづく

1 電源スイッチを入れます。

(電源スイッチは、左の肘掛部の後ろにあります。)

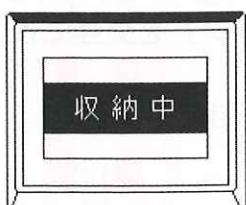
液晶表示部に「スタートボタンを押して下さい」「メカ＆エアー　コラボレーション」を交互に表示します。
(フタ部の開・閉状態にかかわらず表示します。)

2 「スタート／収納」ボタンを押します。

3 「準備中」の表示のあとに、「お好みのマッサージを選んで下さい」を表示します。

4 「機能」選択ボタンを押して、マッサージメニューから機能を選択します。

反転表示された機能が動きます。
ボタンは押すたびに次の機能を反転表示します。
「スタート」ボタンを押して、はじめて「背筋のばし」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。
背筋のばしを選択して、他の機能を選ぶと背筋のばしと複合動作になります。
背筋のばしをやめたいときは、「全体/部分」ボタンを押してポイントにするか、「停止」ボタンを押して、再度機能を選んで下さい。

選択機能の使い方（リモコンのフタ部を開いて操作します。）

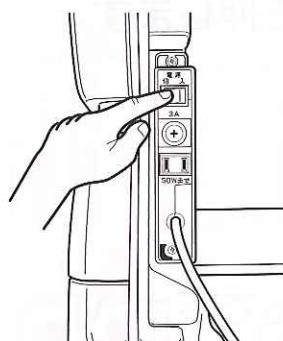
5 **選択した機能を約2秒間反転表示したあと、タイマーが表示され、動作を開始します。**

(このときの表示は12ページを参照ください。)

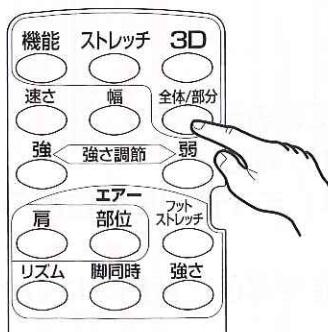
各動作は液晶表示内容にしたがって約15分後に終了します。

6 **マッサージ終了後、自動的に「収納中」を表示して、もみ玉が収納位置まで戻ります。**

途中でマッサージを終了する場合、「スタート／収納」ボタンを押してください。もみ玉が収納位置まで戻ります。

7 **使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。**

誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止できます。

ご使用後は電源スイッチを切ること。
子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

選択機能の動作調節

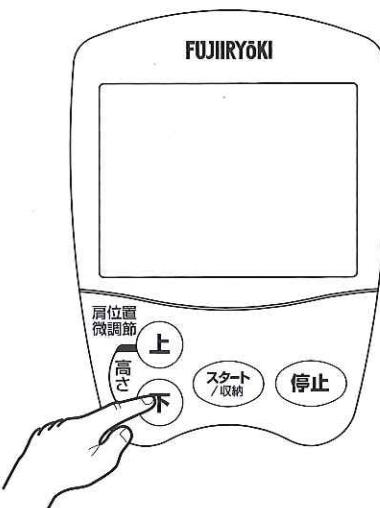
「全体／部分」ボタン

いずれかの選択機能が動作中に、「全体／部分」ボタンを押すと、設定メニューに現在の設定が反転表示されます。

「全体／部分」ボタンを押して選択すると、2秒後に選択機能表示の「全体」もしくは「部分」の表示になります。

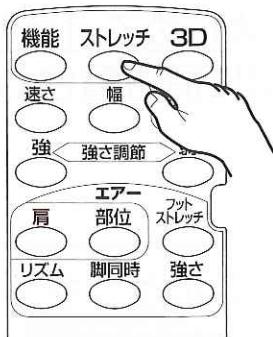
「スタート」ボタンを押して、はじめて「全体」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。

「全体」を選択して肩位置の設定を行う場合

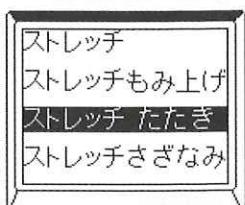
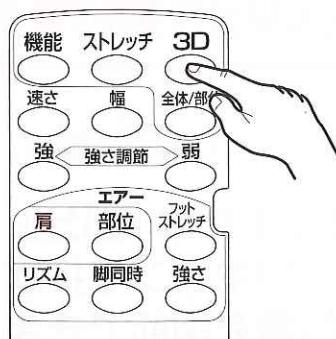
1 スタートボタンを押して、はじめて「全体」を選択した場合は、まず最初に肩位置合わせを行います。

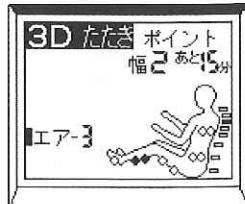
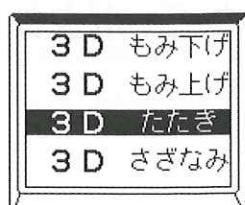
2 肩位置へ移動後に「上」「下」ボタンを押して肩位置微調節を行います。

● 肩位置設定約2秒後に選択機能の動作が表示されます。

「肩位置微調節（高さ）」ボタン

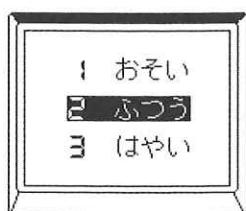
マッサージ領域が「ポイント」または「部分」でご使用の時、この「上」「下」のボタンを押すことで、もみ玉の上下の高さ位置を調節できます。もみ玉がお好みの位置まで移動したら、ボタンから指を離して下さい。

「ストレッチ」ボタン

「ストレッチ」ボタンを押すと「ストレッチ」および「ストレッチの複合」のマッサージ設定メニューが表示され、現在選択中のマッサージ動作が反転表示されます。

「ストレッチボタン」を押すたびに表示が切り替り、選択した2秒後に選択した動作を開始します。
(選択機能の動作が液晶に表示されます。)

「3D」ボタン

「3D」ボタンを押すと、3Dマッサージ設定メニューが表示され、現在選択中のマッサージ動作が反転表示されます。

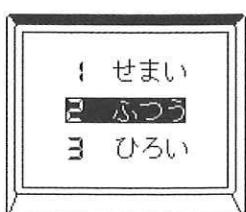
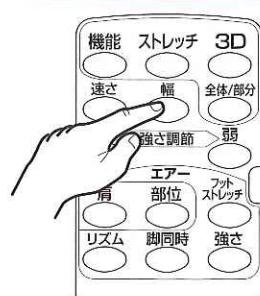
「3D」ボタンを押すたびに表示が切り替り、選択した2秒後に選択した動作を開始します。
(選択機能の動作が液晶に表示されます。)

選択機能の動作調節 つづく

「速さ」ボタン

1 おそい
2 ふつう
3 はやい

「速さ」ボタンを押すと、現在の「速さ」設定値が反転表示されます。

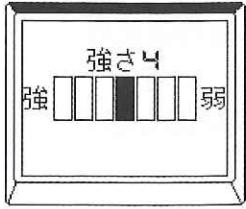
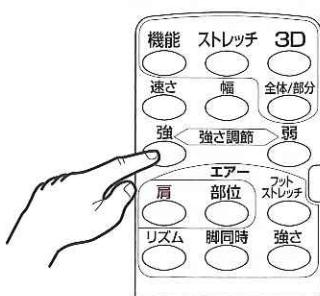
※「もみ上げ」「もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「さすり」「深もみ上げ」「深もみ下げ」「ストレッチもみ上げ」「ストレッチたたき」「ストレッチさざなみ」のときに設定できます。

「速さ」ボタンを押すたびに表示が切り替り、選択した「速さ」で動作を開始します。
（選択した「速さ」が液晶に表示されます。）

「幅」ボタン

「幅」ボタンを押すと、現在の「幅」設定値が反転表示されます。

※「たたき」「ストレッチ」「ストレッチたたき」「指圧」「背筋のばし」「3Dたたき」のときに設定できます。

「幅」ボタンを押すたびに表示が切り替り、選択した2秒後に、選択した「幅」で動作を開始します。
（選択した「幅」が液晶に表示されます。）

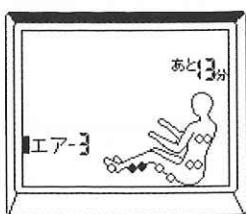
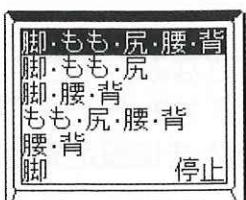
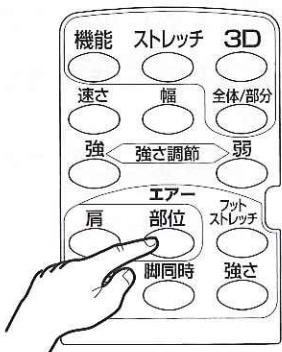
「強さ」ボタン

「強」ボタンまたは「弱」ボタンを押すと、現在の設定位置が点灯表示されます。

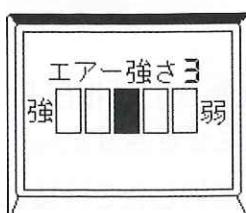
※「もみ上げ」「もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「ストレッチ」「指圧」「ストレッチもみ上げ」「ストレッチたたき」「ストレッチさざなみ」のときに設定できます。

「強」ボタンを押すと現在位置より左側へ、「弱」ボタンを押すと現在位置より右側へ点灯位置が移ります。

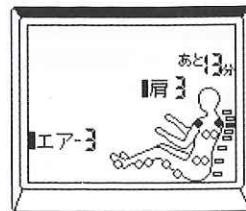
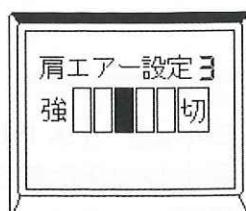
設定した2秒後に強弱設定値が確定表示されます。

選択機能の動作調節

エアー「部位」ボタン

エアーの「部位」ボタンを押してお好みのマッサージを選んでください。

「部位」ボタンを押すたびに表示が切り替わり、選択した2秒後に選択した動作を開始します。
（選択機能の動作が液晶に表示されます。）

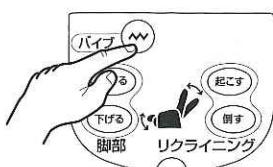
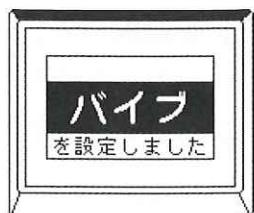
エアー「強さ」ボタン

エアーの「強さ」ボタンを押すと、現在の設定位置が点灯表示され、エアーの強さを5段階に調節できます。

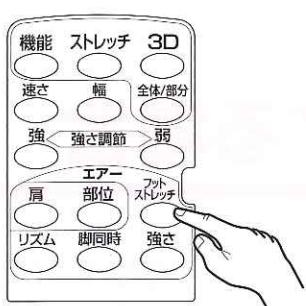
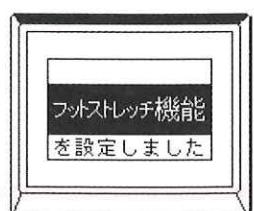
初期設定は「3」に設定されています。
次にボタンを押すと「1」に設定され、
ボタンを押すごとに1段階ずつ強くなります。
選択した2秒後に選択した動作を開始します。
（選択機能の動作が液晶に表示されます。）

エアー「肩」ボタン

エアーの「肩」ボタンを押すとエアーショルダーマッサージを開始します。

初期設定は「3」に設定されています。
次にボタンを押すと「切」に設定され、
ボタンを押すごとに1段階ずつ強くなります。
選択した2秒後に選択した動作を開始します。
（選択機能の動作が液晶に表示されます。）
※「肩」動作時は「背」も膨らみます。
※エアーショルダーマッサージを行うと、もみ玉によるマッサージが強くなることがあります。

選択機能の動作調節

「バイブ」ボタン

「バイブ」ボタンを押すたびに
「入」「切」が選べます。
「バイブ」の設定中は、表示が点灯します。

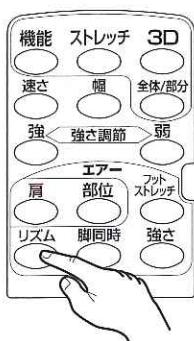
「フットストレッチ」ボタン

「フットストレッチ」ボタンを押すと
「フットストレッチ」機能を設定します。

「フットストレッチ」ボタンを押すたびに
「設定/解除」を選択できます。

■「フットストレッチ」はエアーの「部位」を選択しているとき設定できます。

■「フットストレッチ」は脚部のエアーを加圧した状態で脚部が少し下がり、足を引く感覚でマッサージします。

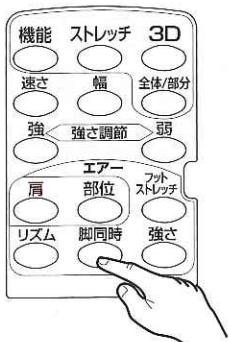
※繰り返し動作で脚部の角度が徐々に変わっていく場合があります。気になる場合は「脚部」の「上げる」「下げる」ボタンを押すことで調整頂けます。

「リズム」ボタン

「リズム」ボタンを押すと、
「リズム」機能を 設定します。

「リズム」ボタンを押すたびに「設定/解除」を選択できます。

■「リズム」はエアーの「部位」又は「肩」を選択しているとき設定できます。

選択機能の動作調節

「脚同時」ボタン

「脚同時」ボタンを押すと「脚同時」機能を設定します。

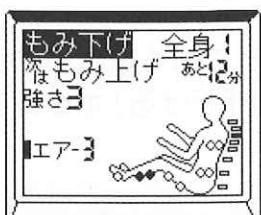
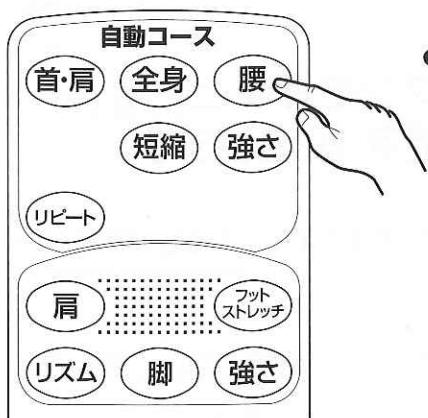
「脚同時」ボタンを押すたびに「設定/解除」を選択できます。

- 「脚同時」はエアーの「部位」を選択しているとき設定できます。
- 「ふくらはぎ」のみ他の部位と同時に膨らみます。

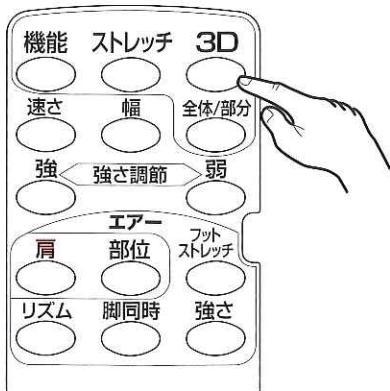
「リズム」と「脚同時」は同時選択できますが、「リズム」と「フットストレッチ」、「脚同時」と「フットストレッチ」は同時選択できません。

途中でコースを変更する場合

自動コース途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

自動コース ► ほかの自動コースへの変更

変更したい自動コースボタンを直接押しますと、切り替えた自動コース名が表示されます。

- コースを途中で変更しますと、使用開始から15分を越えても動作することがあります。
(但し、マッサージ開始後連続で最大30分になると停止します)

途中でコースを変更する場合

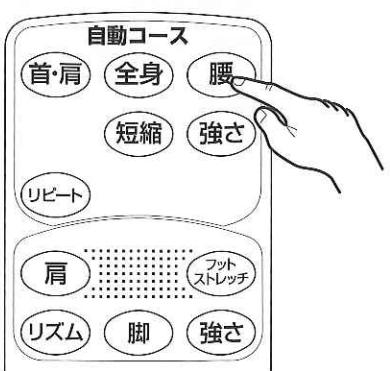
自動コース ► 選択機能への変更

1 自動コース(例えば全身1)が表示されている状態でリモコンのフタ部を開きます。

開いただけでは、表示およびマッサージ動作は変わりません。

2 マッサージの「機能」「全体／部分」、および「ストレッチ」「3D」、エアーの「部位」「肩」のいずれかのボタンを押しますと、各々の動作がスタートします。

(それぞれの動作は各項目を参照してください。)

このときタイマーはリセットされ、更に15分間作動します。
(但し、マッサージ開始後連続で最大30分になると停止します)

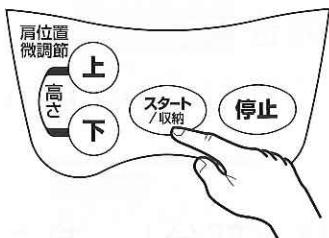
選択機能 ► 自動コースへの変更

1 選択機能（例えばたたき）が表示されている状態でリモコンのフタ部を閉じます。

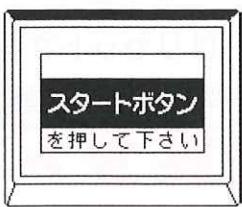
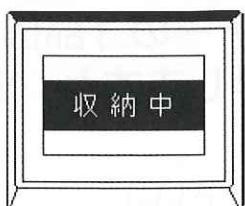
2 フタ部の自動コースボタンから、お好みのコースを選んで押します。

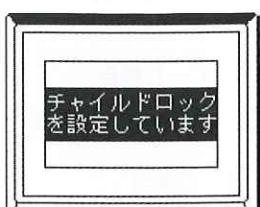
3 自動コースがスタートします。

このときタイマーはリセットされ、更に15分間作動します。
(但し、マッサージ開始後連続で最大30分になると停止します。)

チャイルドロック機能の使い方

「チャイルドロック」機能は、子供が誤って操作を行わないようにするために、ボタン受付を無効にする機能です。
※もみ玉が収納状態のときのみ設定できます。

1 「スタート/収納」ボタンを押して、もみ玉を収納位置まで移動させてください。

「メカ＆エアーコラボレーション」「スタートボタンを押してください」を交互に表示します。

2 ふたを閉じた状態で「脚」ボタンとエアーの「強さ」ボタンを同時に5秒間押したときチャイルドロック状態になります。

チャイルドロック中は、「チャイルドロックを設定しています」と「メカ＆エアーコラボレーション」が交互に表示されます。
チャイルドロックを解除するときは、ふたを閉じた状態で再度「脚」ボタンとエアーの「強さ」ボタンを同時に5秒間押すことにより解除することができます。

故障かなと思ったら

⚠警告

絶対に分解したり、修理・改造は行わない。

発火したり、異常動作してケガをすることがあります。

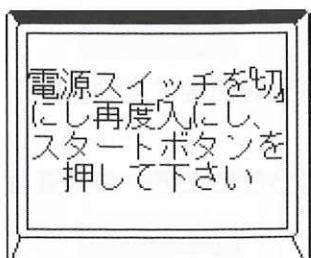
ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- マッサージ作動時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
- たたき,さざなみ動作時のガタ音（特に肩から背中への移動時）
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 「速さ」調節による音の違い
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- 自動コースで使用者の体形に合わせてもみ玉を前後に自動調節している音（クックッ音）
- エアー作動時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
- エアーバッグが膨らむときに出る音
- 「肩」使用時のキシミ音
- 左右のもみ玉の高さが異なる（交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。）

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
作動しない	電源コードのプラグが抜けていませんか？	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	9・19 29
	肘掛部後ろの電源スイッチが切れていませんか？	電源スイッチを入れてください。	9・19 29
	機能選択、自動コースいずれかのスイッチを押していますか？	お好みのコースを選んでスイッチを押してください。	19・29
動作が途中で止まる (リモコンを押しても作動しない)	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないようにチェアを移動してください。 肘掛部の後ろの電源スイッチを一度「切」にし、再度「入」にしてください。	16・19 29
	無理な力がかかっていませんか？ (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれから体を離し、肘掛部の後ろの電源スイッチを一度「切」にし、再度「入」にし、動作スイッチを押し、もう一度初めからやり直してください。	9・19 29

故障かなと思ったら

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
リクライニングができない	電源コードのプラグが抜けていませんか？	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	17
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないようにチェアを移動してください。	16
サービスコンセントが使用できない	電源ヒューズが切れていませんか？	電源ヒューズ（3A）を取り替えてください。	9

お願い

リモコンの液晶に「電源スイッチを「切」にし、再度「入」にし、スタートボタンを押してください」が表示された場合は、表示内容に従って、再度電源を入れなおしてください。

※上記の対応を行っても、動作を行わない場合には、本体の電源スイッチを「切」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店もしくはフジ医療器までお申し付けください。

お手入れ方法

本体：張地・背パット・枕・座パット（PVCレザー）

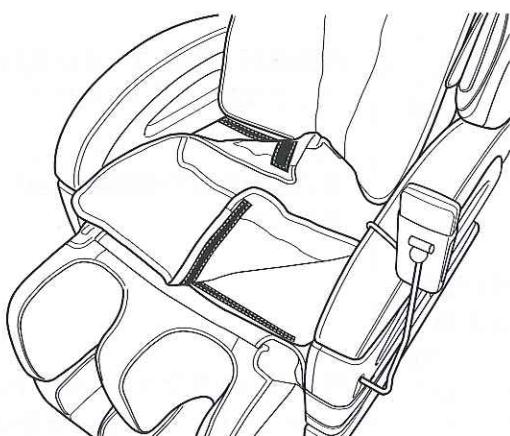
お願い　レザー部分のお手入れは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。
（使い過ぎるとレザー地をいためることがあります。）
塗装部分は乾いた布でふいてください。

お願い　機器は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ない所に保管してください。

⚠注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。また、濡れた手で抜き差ししないこと。
感電やケガをすることがあります。

⚠注意

ベンジン、シンナーでふいたり、殺虫剤をかけないこと。感電・引火の原因になります。

※座パットはマジックテープで座部に取り付けられています。
取り外すときは、マジックテープ部分を外してください。

本体

プラスチック、パイプ、肘掛部の汚れは中性洗剤を浸し、固く絞った布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

注意

ベンジン、シンナー、その他の溶剤やみがき粉などは使用しないでください。
キズ、変色、ひび割れの原因になります。

リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

注意

絶対に濡れたタオルなどでふかないでください。
故障の原因になります。

背パット・枕・座パット その他布地

汚れが付いたときは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。

注意

アイロンがけはしないでください。

保管のしかた

汚れやホコリを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

長い間ご使用にならないときは、カバーなどをかけてホコリが付かないようにしてください。

注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。
布部の変色・変質の原因になります。

愛情点検

愛情点検

長年ご使用の場合は
点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店、またはフジ医療器に点検・修理をご相談ください。

お願い　しばらく使用しなかった機器を使用するときは、使用前に機器が正常に作動することを確認してください。

アフターサービスについて

39〜40ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

①保証書（別に添付してあります）

お買い上げの際に保証書を販売店からお受け取りになり「お買い上げ日」・「販売店名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

②保証期間中に修理を依頼される場合

この商品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。お買い上げの販売店にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

③保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずお買い上げの販売店にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

④その他ご不明な場合

保証期間中の修理などアフターサービスについてのご不明な点は、お買い上げの販売店、またはフジ医療器サービス網までお問い合わせください。

●補修用性能部品の保有期間

当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を、製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕　様

品　名	マッサージチェア	品番	AS-3000
寸法(約)	● リクライニングしていないとき(脚部収納) 幅72×奥行120×高さ123(cm) ● リクライニングしたとき(脚部は水平) 幅72×奥行195×高さ70(cm)		

質　量	約75Kg
電　源	AC100V(50-60Hz)
定格時間	30分
消費電力	115W (50-60Hz)